



寄港地情報



リスボン (Lisbon) / ポルトガル

※船内テレビ10CH「寄港地紹介」も合わせてご覧ください。(4月30日~5月2日放映)

入港日時： 5月2日(水) 09:00

出港日時： 5月3日(木) 10:00

着岸岸壁： リスボン港 サンタ・アポローニャ客船ターミナル(予定)
(Terminal de Passageiros de Santa Apolonia)

最終帰船時刻： 5月3日(木) 09:00

シャトルバス： 市内中心部(ホテルムンディアル)まで運行します。

飛鳥デスク： シャトルバス先(ホテルムンディアル内)に設置します。

■緊急連絡先■

「飛鳥Ⅱ」： ①Tel: 00-81-80-1121-6937 (携帯電話/寄港中のみ)

②Tel: 00-870-7649-16750 / 16755

現地手配旅行会社： ミカミトラベル(MIKAMI TRAVEL)

担当： 村部 Tel: 00-34-676-450-098 (携帯電話/日本語可)

在ポルトガル日本国大使館： Tel: 00-351-21-311-0560

※海外で利用可能な自動ローミングされる日本の携帯電話から掛ける場合、21からダイヤルしてください。
日本の携帯電話からかける場合は「00」の代わりに「+」を押して発信する場合があります。

〈日本へ電話をかける場合〉

00 (国際電話識別番号) - 81 (日本の国番号) - (0を除いた市外局番) - (相手先の電話番号)

寄港する港の特徴

港周辺 リスボンはユーラシア大陸の西の果てに位置するポルトガルの首都で、文化の香り高い見どころや美味しい料理を手軽に楽しめるレストラン、情緒あふれる裏通り、哀愁漂うポルトガル音楽ファドなど、魅力に溢れた街です。

気候と服装

気候情報 5月の平均最高気温：21℃ 平均最低気温：13℃。

日本の気候と似ていますが、日中と朝晩の気温差が激しい日もあります。

服装のアドバイス 日中と朝晩の気温差に備えて、羽織る物をお持ちになることをお勧めします。

時差

日本との時差 日本標準時より8時間遅れています。(リスボンの正午は、日本時間の午後8時)

※リスボンではサマータイムが導入されています

治安

外務省海外安全情報 現在、リスボンには危険情報は発出されていません。

治安情報 観光箇所や広場では、スリ、置き引き、引ったくりが発生しています。また、市電(路面電車)は観光客の多い路線で盗難被害が非常に多く、混雑時及び降車時には特に注意が必要です。貴重品の管理には十分ご注意ください。

外出時の注意 外出時には緊急時に備え、緊急連絡先を記載した書類と携帯電話などを必ずお持ちください。

通貨と両替

現地通貨 ユーロ(€) 補助通貨はユーロセント(¢)

日本円との換算額 1€=100¢=約135円 (2018年5月現在)

両替情報 米ドル、日本円は基本的に利用できませんので事前に船内でユーロへの両替をお勧めします。

※5デッキ・レセプションにて100ユーロパックの販売を行っております。

※ 船内では日本円への再両替はできません

チップ

習慣の有無 ポルトガルでは、チップを渡す習慣があります。

金額の目安 タクシー利用時は料金の端数を切り上げる程度。レストランで、サービス料が加算されないときには、5~10%程度をチップとしてください。

タクシー

港のタクシーの有無 ターミナル出口に待機しています。

「飛鳥Ⅱ」~市街地間の目安 ロシオ広場（距離：約2km、所要時間：約6分、料金目安：約5ユーロ）

市街地からの利用：市内から利用する場合は、タクシー乗り場やホテルなどからご利用ください。

料金制度 メーター制で比較的安全に利用できます。英語がわかる運転手は少ないため、行き先を地図で示すのが確実です。

飲料水

現地の水の安全性 ミネラルウォーターをお勧めします。お部屋のお飲み物をお持ちください。

※ミネラルウォーターには、ガス入り（Com gaz という表記）とガスなし（Sem gaz という表記）があります

トイレ事情

市街地での利用 ホテルやレストラン、バル、博物館などの観光箇所での利用をお勧めします。

公衆トイレは一般的に有料（0.5ユーロ）です。

ポルトガル語でトイレは Sanitario（サニタリオ）、男性が Homen（オーメン）、女性が Senhora（セニョーラ）と表示されています。

お買い物

一般商店営業時間の目安 10:00~22:00頃（店舗により異なります）

ショッピングセンターやデパートへお出かけになる際は、ターミナルまたはシャトルバス発着地（ホテル・ムンディアル）よりタクシーをご利用ください。

・アモレイラス・ショッピングセンター Centro Comercial de Amoreiras（10:00~23:00）

・アルマゼンス・ド・シアード Armazens do Chiado（10:00~22:00）

港周辺のお店 ターミナル内に小さな土産品店があります。（ワイン、民芸品、Tシャツなどを販売しています。）

お土産一例 ワイン（ポルトワイン、ダン、ピニョベルデ）、コルク製品（世界一の生産量）鶏雄鶏の置物（鶏雄鶏はポルトガルの幸運のシンボル）、フィリグラナーナ（金線細工）など。

その他

シエスタについて ポルトガルでは一部の農村を除いて、シエスタ（昼休み）の習慣はありません。

バル（BAR）について 「軽食を供する喫茶店」で、南ヨーロッパに多くあります。夕食を遅い時間帯に食べる習慣のある地域で夕食までの間に軽食やお酒を楽しむ場として賑わっています。バルとも呼びます。

免税手続きについて ポルトガルでは一店舗で61.35ユーロ以上お買いものをした場合、免税の対象となります。商品を購入されたお店で手続きをしていただいた後、書類を受け取り、商品（未使用であることが条件）と一緒に保管しておいてください。

免税手続きの詳細は、別途お配りしました「ヨーロッパでの免税手続きに関するご案内」をご覧ください。

ショッピング上のご注意

- ◆ワシントン条約（絶滅の危機に瀕している野生動植物の国際取引に関する条約）で規制されている動植物およびその加工品は、条約で定められた許可書が無い限り日本への持ち込みはできません。（規制代表例：象牙・トラなどの毛皮や敷物、ジャコウシカ・クマなどを含有する漢方薬など）
- ◆医薬品や化粧品は数量制限があります。（内服薬2ヶ月分以内、外用薬・化粧品は24個以内など）
- ◆偽ブランド商品・コピー商品などは、日本への持ち込みが禁止されています。
- ◆輸出証明がある場合でも、ビーフジャーキーなどの肉類・加工品は日本への持ち込みはできませんのでご注意ください。
- ◆植物類（生鮮野菜や果実、米）は日本帰国時に植物検疫の対象となり、持ち込めない物もあります。
- ◆日本帰国時の免税範囲や規制品の詳細は、5デッキ・レセプションにパンフレットをご用意しています。

現地ひとこと会話

ありがとう 男性は Obrigado（オブリガード） 女性は Obrigada（オブリガーダ）

こんにちは Bom dia（ボン ディア）

さようなら Adeus（アデウス）

リスボン シャトルバスのご案内

5月2日（水）

「飛鳥Ⅱ」 ⇄ Hotel Mundial（ホテル・ムンディアル）

5月2日のリスボンでは下記のスケジュールにてシャトルバス（無料）を運行致します。

出発場所	「飛鳥Ⅱ」 発 ASUKAⅡ	ホテル・ムンディアル 発 Hotel Mundial
(所要：約20分) 〈定時運行〉	10:15	12:00
	11:30	14:00
	13:30	15:00
	14:30	16:00
	—	17:00(最終)

- ※ 上陸の際は、乗船証（お部屋の鍵）、パスポートコピーを必ずお持ちください。
- ※ 「飛鳥Ⅱ」ののぼり、並びに「飛鳥Ⅱシャトルバス」のステッカーを目印にご乗車ください。
- ※ バスの配車・乗車は現地事情により出発時刻の間際となります。
- ※ 道路事情などにより、予定通りの運行ができない場合もあります
- ※ 満席の場合は、恐れ入りますが次のバスかタクシーをご利用ください。
- ※ 乗下船口から、バスまでは少し距離（約400m）がございます。時間に余裕を持ってご移動ください。
- ※ 乗車の際、お部屋の鍵をご提示いただきます。

【ホテル・ムンディアル周辺のご案内】

近くのロシオ広場とテージョ川近くのコメルシオ広場の2つの大きな広場を結ぶ一画は市内でも最も賑やかな場所です。また、ロシオ広場から北西に延びるリベルダーデ通りは、ブランド店などが並ぶリスボンの目抜き通りです。ショッピングの際はスリ、置き引き等には十分ご注意ください。

【飛鳥デスク】現地事情に詳しい係員がおお客様のご質問にお答えします。

場所：シャトルバス発着所（ホテル・ムンディアル） オープン時間 10:30～12:30/13:30～17:00

【タクシーでお帰りの場合は・・・】

タクシーで「飛鳥Ⅱ」へお戻りの際には、下記ポルトガル語を運転手にお見せください。

“Quero ir o Terminal de barcos de Santa Apolonia Terminal antigo.”

（サンタ・アポローニャ客船ターミナルまでお願いします。）

※タクシーは船側まで入れませんので、ターミナルからは徒歩で本船にお戻りください。

■ 緊急連絡先 ■

外出の際は携帯電話と共にこの緊急連絡先を必ずご持参ください。

※国際電話のかけ方は「寄港地情報」にてご確認ください。

「飛鳥Ⅱ」 着岸岸壁 : リスボン港 サンタ・アポローニャ客船ターミナル
Santa Apolonia,Lisbon Cruise terminal

最終帰船時刻 : 5月3日 09:00

「飛鳥Ⅱ」 : ①Tel: 00-81-80-1121-6937（携帯電話/寄港中のみ）

②Tel: 00-870-7649-16750 / 16755

現地手配旅行会社 : ミカミトラベル（MIKAMI TRAVEL）

担当 : 村部 Tel: 00-34-676-450-098（携帯電話/日本語可）

リスボンシャトルバス案内図

【シャトルバス発着場所】
 ムンディアルホテル (Mundial Hotel)
 【飛鳥デスク設置場所】
 ホテルムンディアル内
 飛鳥デスクオープン時間
 10:30~12:30/13:30~17:00



拡大図

